

今年度最後の中体連大会でした



●新型コロナの影響はもとより、前日の阿蘇中岳の噴火によって開催が危ぶまれた「阿蘇郡市中体連駅伝競走大会」が、10/21(木)に「あびか」周回コースを使って無事行われました。

風向きによっては火山灰が流れてくるのが心配されましたが、現地では降灰の影響はなく、大会運営には全く支障はありませんでした。

●例年ならばもっと長い練習期間の中で走り込みを重ねてこの大会に臨むのですが、今年は限られた準備期間での練習を余儀なくされました。はたして本番でどれだけの走りができるのか、一抹の不安をもって当日を迎えた選手もいたのではないのでしょうか。

●しかし、本番のレースでは選手たちは素晴らしい走りを見せてくれました。次の走者にタスキをつなぐため、そのタスキに込められた思いとともにゴールに駆け込むために、最後まで全力を尽くして走る姿に胸をうたれました。

●結果は女子の部が6位、男子の部 A チームが4位、B チームが8位という成績を収めました。女子が5区間、男子が6区間の設定でしたが、どの区間においても、選手は自分の力を発揮できたと思います。

●また、当日走らなくても選手のサポートを担った生徒たちの、選手のケアや応援に熱心に取り組んでいる姿も強く印象に残りました。

●今年度の中体連関係の大会は、この駅伝で全て終了しました。3年生にとってはこれまでの努力の集大成として、特別な感慨をもって臨んだ大会だったことでしょう。本当にお疲れ様でした。

●今回、この大会を実際に体験したことで得たもの、学んだことが確実にあると思います。安全の確保を優先しつつ、生徒が自らの成長の糧とできる経験や体験は大切にしたいと考えます。



ハーモニーの響きが校内に



●今月半ばから、校内できれいな歌声が響き渡っています。合唱コンクールに向けた練習が本格的に始まりました。先日お知らせしたように、11/19(金)の午後1時40分から合唱コンクールを本校体育館にて開催します。

●県内でのコロナウイルス感染状況も落ち着きを見せている現在、学校でも感染防止対策に努めながらこれまでできなかった各教科等でのグループ活動などを開始・再開しています。この合唱練習もその一つです。学級ごとに、皆で力を合わせながら一つの美しい合唱を創り上げる経験を通して、生徒たちは多くのことを学ぶことと考えます。学級の結束が一層強くなることも期待しています。

●昨年同様「観覧は発表する学年の保護者のみとし、学年ごとに入替を行う」方式をとらせていただきます。ご理解願いますとともに、生徒の練習の成果をぜひご覧いただきますようご案内いたします。